

平成27年7月15日

防除情報

長崎県病害虫防除所長

平成27年度病害虫発生予察防除情報第7号

普通期水稲 トビイロウンカ、コブノメイガの防除対策について

現在の飛来・発生状況は下記のとおりで、トビイロウンカについては、6月26日、7月1日にやや少ない飛来がありました。今後の発生は、トビイロウンカ、コブノメイガともに平年並と予想されますが、圃場での発生に注意して防除の徹底をお願いします。

また、梅雨明けまでは今後も継続的に飛来の可能性があるので注意してください。

記

1. 飛来・発生状況

(1) トビイロウンカ

ア 6月17日に長崎市現地圃場で確認した。

イ 6月26日、7月1日に予察灯（諫早市）で誘殺を認めた。ネットトラップ（諫早市）では、確認していない（表）。

ウ 7月上旬の巡回調査（81筆）の結果、株当たり虫数は0.0頭（平年 0.0頭）、発生圃場率は1.2%（平年 6.3%）であった。

エ 7月3半旬の県予察圃場（無防除）調査の結果、発生を認めなかった（平年 寄生株率 5.0%、株当たり虫数 0.0頭）。

(2) コブノメイガ

ア 6月3～4半旬、6月6半旬、7月1半旬を主体にフェロモントラップ（諫早市）への誘殺が認められた（表）。

イ 県内各地（長崎市琴海戸根、佐世保市、壱岐市、対馬市、波佐見町）のフェロモントラップでの誘殺は、6月4半旬に壱岐市、対馬市、7月1半旬に長崎市琴海戸根、佐世保市、波佐見町、壱岐市、対馬市で誘殺を確認した。

ウ 7月上旬の巡回調査（81筆）の結果、食害株率は0.0%（平年 0.9%）、食害発生圃場率は1.2%（平年 12.6%）とやや少なかった。

エ 7月3半旬の県予察圃場（無防除）調査の結果、食害株率は3.0%（平年 5.0%）であった。

2. 防除対策

(1) トビイロウンカ

ア 本虫の今後の発生予測は別紙図のとおりであり、基幹防除の適期は第二世代幼虫を対象とした8月3半旬～8月4半旬と予想される。

イ 第一世代幼虫を対象とした場合の防除適期は、7月4～5半旬と予想される。

- イ 株元を好んで寄生するので、株元へ十分に薬剤が付着するよう丁寧に薬剤散布を行う。
- ウ 圃場間や同一圃場内でも偏って発生していることが多いので、圃場の見回りを徹底する。
- エ 今後の圃場での発生状況に十分注意し、7月下旬～8月上旬に100株当たり20頭以上の成虫の寄生が認められる場合、幼虫ふ化揃い期に防除を行う。

(2) コブノメイガ

- ア 本虫の今後の発生予測は別紙図のとおりであり、薬剤散布は、粉剤・液剤では成虫発生最盛期の7～10日後、粒剤では成虫発生最盛期に行う。
- イ ロムダン (テブフェノジド) 粉剤・液剤散布の場合は残効が長いので、防除適期は8月1～2半旬、パダン (カルタップ) 粉剤・液剤散布の場合は、防除適期は7月6半旬、8月2半旬及び3半旬と予想される。
また、パダン (カルタップ) 粒剤散布の場合は、8月1半旬及び2半旬と予想される。
- ウ 圃場間や同一圃場内でも偏って発生していることが多いので、圃場の見回りを徹底する。

表 トビイロウンカ・コブノメイガの誘殺状況

月・日	トビイロウンカ						コブノメイガ	
	諫早			佐世保	北有馬	岐宿	諫早	
	予察灯①	予察灯②	ネット	白熱	白熱	白熱	フェロモン トラップ(A)	フェロモン トラップ(B)
6/13	0		0	0	0	0	3	
6/14	0		0	0	0	0	6	2
6/15	0		0	0	0	0	7	0
6/16	0		0	0	0	0	7	0
6/17	0		0	0	0	0	1	0
6/18	0		0	0	0	0	1	0
6/19	0		0	0	0	0	1	0
6/20	0		0	0	0	0	1	0
6/21	0		0	0	0	0	2	1
6/22	0	0	0	0	0	0	1	0
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0
6/24	0	0	0	0	0	0	0	0
6/25	0	0	0	0	0	0	0	0
6/26	0	1	0	0	0	0	2	2
6/27	0	0	0	0	0	0	4	4
6/28	0	0	0	0	0	0	1	1
6/29	0	0	0	0	0	0	3	0
6/30	0	0	-	0	0	0	0	1
7/1	1	0	0	0	0	0	0	5
7/2	0	0	0	0	0	0	0	5
7/3	0	0	0	0	0	0	0	2
7/4	0	0	0	0	0	0	2	7
7/5	0	0	0	0	0	0	0	2
7/6	0	0	0	0	0	0	0	0
7/7	0	0	0		0	0	0	0
7/8	0	0	0		0	0	0	0
7/9	0	0	0		0	0	0	0
7/10	0	0	0			0	1	0
7/11	0	0	0			0	0	3
7/12	0	0	0				0	0
7/13	0	0	0				1	1

予察灯①：60W白熱電球

-：未調査

コブノメイガ：フェロモントラップA (4/20 植え早期水稻に設置)

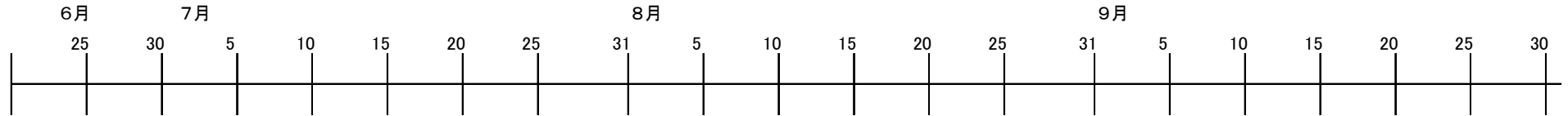
フェロモントラップB (6/16 植え普通期水稻に設置)

-
- 6月1日から8月31日までの3ヶ月間を「農薬危害防止月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。
 - 水稲穂吸汁性カメムシ類防除のため水田に散布する殺虫剤により、「蜜蜂」に被害が生じる可能性がありますので、十分な配慮をお願いします。
 - 長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>
 - この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。
長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027



(図) トビイロウンカ、コブノメイガの発生予測図(平成27年)

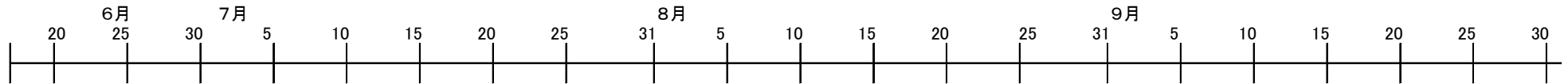
1. トビイロウンカ



(飛来日)



2. コブノメイガ



(飛来日)



※ 発生予測の気温は諫早市貝津町(農林技術開発センター)のデータを用いた(7月13日まで実測値、14日以降は平年値)